



# 神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第51号

平成30年8月1日(水) 神田外語大学広報部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 Fax.(043)273-2988 URL http://www.kandagaigo.ac.jp E-mail prdept@kanda.kuis.ac.jp

## 神田外語大学 第6代学長に宮内孝久氏が就任

2018年4月1日、本学は宮内孝久新学長を迎え、新たなスタートをきった。第6代学長に就任した宮内孝久学長、第5代学長を退任した酒井邦弥前学長からメッセージが寄せられた。

### 第6代学長 宮内 孝久 就任の挨拶

私は、本年4月に、8年間学長を務められた酒井邦弥氏の後任として就任した。前学長が残した数々の功績に敬意を表したい。

本学の使命は外国語を学び続け、批判的思考能力と教養を備え、逞しく生き抜く人を育てること、即ちキャリア教育だと考える。

私は40年間の商社生活を通じ、真贋(しんがん)見極める難しさを知り、又、各地各様の人情の機微(きび)に触れ、異なる価値観に接し、違いを尊敬し合うことの大切さを学んだ。サウジアラビア駐在中は湾岸戦争に遭遇し地政学的興味を深めるヒントを得、メキシコ塩田経営者時代には理不尽な環境保護運動と対峙しNGO社会の複雑さを垣間見た。「司法制度の罫(わな)」等矛盾だらけの現実に向き合う力も身についた。世の中は意地悪であり理不尽なもの。私は、その現実に向き合い生き抜くことの難しさと、それらとたわむれる面白さを若い人達に伝授したい。

善悪の判断は個人や文化、歴史によって異なり、その歴史は生き残った者により書かれる。自然界も人間社会もわからないことだらけで、善悪二元論で割り切るなどは言語道断。グローバル化が進む一方で国家主義や民族主義が広まるなど社会は多様化し、我々は激しい変化にさらされる。しかし、先行きが見え難いとはいえ、我々は森羅万象(しんらばんしょう)を多少なりとも理解し、より平和な世界を作りあげなければならない。「平和を愛す。平和を願う」というが、知恵を使わず努力をしなければ、平和の実現は難しい。我々は「言葉と文化」に拘り教養を深め、批判的思考能力を身につけ、意志を持って平和を実現する努力をするのだ。

本学は、様々な地域から多岐にわたる専門家が揃い、幅広く議論をし対話を通じて学びあう、そして豊かな感性を育む空間である。さあ、言葉への興味を深め、教養を身につけ、批判的思考能力を鍛えよう。視界不良の時代とか不確定性の時代と嘆かず、逞しく考え抜き「面白、おかし、元気よく」前向きに生きよう。

#### 【略歴】

宮内 孝久(みやうち たかひさ)

1950年東京生まれ 1975年早稲田大学法学部卒業。

1975年株式会社三菱商事入社。1988年-1991年サウジアラビア・リヤド駐在。1996年-1999年メキシコ塩田事業経営に携わる。

2016年代表取締役副社長退任。2018年より現職。



### 第5代学長 酒井 邦弥 退任の挨拶

私は、本年3月、2期8年の任期満了により神田外語大学の学長を退任いたしました。

思い起こせば8年前、緊張感と不安感に苛まれながら学長に就任いたしました。同時に、私は若者たちを励ますことが「自分の世代のせめてもの義務」であり、これの実践こそが私のミッションであると心に決めました。若者は真剣に生きようと思えば思うほど、「自己嫌悪・自己否定」という辛くて苦しい奈落に陥るものです。最近は「居場所」すら持てない子供たちも多いようです。従って、大学こそが、本来の「ゲマインシャフト」であるべきだと思ったからです

ところが就任して半年後、この大学は既にこの課題に挑戦し相応の成果をあげていることに気がつきました。少人数教室における先生方との信頼関係、部活動・ボランティア活動の充実、自立学習施設における多様なコミュニティの形成などが定着しているのです。学生たちが「天真爛漫」であることには理由があったのです。

私はひたすらキャンパスを歩き、学生たちと目線を合わせて「声かけ」することに徹しました。学生たちへの励ましになるのだという、単なる思い込みに過ぎないのですが…。それでも反応があると、私が励まされたことだけは確かでした。

神田外語大学の評価が、近年着実に向上しているように思われます。これも教職員の皆さんの「匍匐前進(ほふくぜんしん)」、汗をいとわぬ地道な努力のおかげであります。加えて「お引き受けした学生たちを、自ら学ぶグローバル人材に育てる」という明確なコンセプトが、世間に理解されつつあるのだと思います。

この8年間、貢献度の少ない学長ではありましたが、「本学の学長になって本当に良かった」と言えることに誇りを感じます。「アカデミズム」が世情にまみれた私にとって「空気清浄機」であったことを人生の第四楽章の「通奏低音」としたいと思います。

私の後任として、宮内孝久さんという、願ってもない方にお見えいただきました。本学にとってこれ以上ない僥倖(ようひん)であります。新学長のもとで、本学は「異次元の発展」を遂げるものと確信しております。

皆さん本当にありがとうございました。



## イペロアメリカ言語学科に青砥清一准教授、国際コミュニケーション学科に柳沼孝一郎教授が新学科主任に就任



### イペロアメリカ言語学科 青砥清一 准教授

本年度よりイペロアメリカ言語学科主任を拝命した青砥清一と申します。昨年度まで20年以上にわたり日・スペイン語学科および現・イペロアメリカ言語学科を牽引されてきた恩師、本田誠二先生の後任として就任しました。

私は、1989年入学の3期生です。わが母校は、平成の30年間で大きく発展を遂げました。2012年には、スペイン語学科と国際言語文化学科ブラジル・ポルトガル語専攻が合併し、「イペロアメリカ言語学科」が誕生。これにより、スペイン語圏とポルトガル語圏の言語と文化をより横断的・運動的に学ぶことができるようになりました。さらに、多彩で教育熱心な教授陣、留学制度の拡充、「Self-Access Learning Center (SALC)」、「Multilingual Communication Center (MULC)」の設立により、いまや国内屈指の外国語学習環境が整っています。しかし、ただ語学を学んだり検定を取得したりするだけでなく、学んだ外国語を「道具」として自らの教養を高めるために活かし、それを社会のために役立てられる人材を育てたいと考えております。

これからのわが国は、イペロアメリカ諸国との関係を深め、その経済発展の活力を取り込むとともに、文化的多様性を尊重する寛容さと社会制度、芸術や祭りへの情熱、心の豊かさを重んじる生活習慣など、われわれ日本人がイペロアメリカ社会から学ぶ点は数多いと思われれます。日本とイペロアメリカ世界との橋渡しとなるよう今後とも精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



### 国際コミュニケーション学科 柳沼孝一郎 教授

神田外語大学の建学の精神は「言葉は世界を繋ぐ平和の礎」(Languages are the foundation to link the world in peace.)であり、教育方針は日本語・日本研究も組み入れた「言語教育と教養教育」です。その考えのもとにカリキュラムが編成されています。本学の使命

である「真の国際人」を育成するためです。そうした理由から英語名ではKanda University of International Studies(KUIS)と称されます。

国際コミュニケーション学科は設置以来、外国語大学における国際コミュニケーション専攻と国際ビジネスキャリア専攻の意義と教育方針、そしてどのようなスキルを備えた学生を育成してゆくべきかを常に念頭におき、日本語と英語をコミュニケーションツールと位置づけ、インドネシア語、ベトナム語、タイ語をはじめとするアジアおよびスペイン語、ブラジル・ポルトガル語などのイペロアメリカの地域言語も併行して学び、刻々と変化する世界情勢と国際社会のニーズに対応し得る「グッドコミュニケーター」で、かつ視野の広い学生を育てるべく、検討に検討を重ね、手を加え、現在のカリキュラム編成に至っています。

神田外語大学で「言葉と文化」を学ぶことはすなわち「世界を学ぶ」ことに他なりません。グローバルなキャンパスで、留学生と日本人学生が共に、日々、鍛錬し合い、研鑽を積み、高度なコミュニケーション能力と人間力を身につけ、行動力とKUISスピリッツをもって神田外語大学から日本へ、そして世界へ羽ばたき、力強く生きて行って欲しいと切に願ってやみません。



# インドネシア・アトマジャヤ大学に「KANDA/ATMA JAYA JAPAN CENTER」設立



本学は3月8日(木)、ジャカルタ中心部のアトマジャヤ大学内に日本語・日本文化を学ぶ人的交流拠点「KANDA / ATMA JAYA JAPAN CENTER (カダノアトマジャヤ ジャパンセンター)」を開設した。本学の日本語専任教員が常駐し、現地の学生に実践的な日本語教育を行う。また、日系企業で働くインドネシア人従業員向けに、ビジネス日本語や日本文化を教える講座も設ける。

本学とアトマジャヤ大学は2001年から交換留学を開始し、これまでに73名の留学生が行き来している。本拠点設立により、より多くのインドネシア人に日本語を学んでもらい、留学を促進するのにも役立つ。現地の大学教員に日本語の教授法を指導する役割も担う。今後は日本語能力検定試験対策サポートや、日本人学生とインドネシア進出企業との交流事業の展開等も予定している。

日本・インドネシア国交樹立60周年記念事業として同日開催された開所式では、両国の文化交流イベントを実施。能楽狂言和泉流宗家・和泉元彌氏らによる日英両言語での狂言の舞台公演や、JKT48メンバーによるパフォーマンス、アトマジャヤ大学在学学生

による伝統舞踊の披露など、来場した約400名の観客を前に大いに盛り上がった。酒井邦弥学長(当時)は「言葉を理解し、異文化を理解し、相手を愛すれば、戦争のない平和な世界がやってくる。学生には日頃『留学先の国を、第二のふるさとなるまで愛せ』と伝えている。当センターがインドネシアにおける、第二のふるさとへの拠点になる事を願ってやまない」と祝辞を述べた。アトマジャヤ大学のアグスティヌス学長も「言葉はもちろん、文化や経済、歴史など、あらゆる学習の場になることを期待している」と述べた。

同日夜には、石井正文駐インドネシア日本大使公邸において、開所を記念するレセプションが開催され、インドネシア教育関係者、日系企業の代表者らを前に、再び狂言の舞台が上演された。また、舟田京子客員教授らが5年の歳月をかけて編集し、今年2月に刊行された日本初の本格的辞典「プログレッシブ インドネシア語辞典」(小学館)が披露され、多くの在留邦人から「長年待っていた」と喜びの声があがった。

## ■連携・協力内容

- 実践的な日本語の授業を実施
- 日本語学習サポート、日本語能力検定試験対策サポート、日本留学情報提供、日本文化関連のイベントサポート等の提供
- 両大学学部生同士の、語学学習に関する交流事業の展開
- 現地日本語教員への、日本語教授法の指導
- 日本語能力検定試験対策講座を実施(有償)
- 日系企業に勤務するインドネシア人社員に対して、ビジネス日本語教育の実施(有償)

## 『プログレッシブ インドネシア語辞典』

舟田京子客員教授(インドネシア語専攻)らが5年の歳月をかけて制作したインドネシア語辞典が刊行された。これまで日本国内に本格的なインドネシア語辞典はほぼなく、その様な状況を改善したいという思いのもと、制作を開始。同辞典は、学習からビジネスまで幅広く対応しており、使用頻度の高い日常語、生活語、時事語、ビジネス語を中心に、約3万3千項目を収載している。



編者：舟田京子、左藤正範、高殿良博  
発行：小学館 ISBN:978-4-09-515811-2

# 弁論大会・スピーチコンテスト

※学年は受賞時のもの

## 「第9回国際交流フェスタin AWA 外国人による日本語スピーチコンテスト」(千葉県南総文化ホール主催) 初級の部と上級の部で上位入賞[2017年12月10日(日)]

千葉県南総文化ホールにおいて、「第9回国際交流フェスタin AWA 外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催され、本学留学生別科の学生が初級の部、および上級の部それぞれの部門において上位に入賞した。受賞者は以下の通り。

### 【初級の部】(出場者9名)

- 最優秀賞 Johan (インドネシア、アトマジャヤ大学からの交換留学生)
- 優秀賞 尹貞妍 (韓国、ソウル市立大学からの交換留学生)

### 【上級の部】(出場者8名)

- 優秀賞 Christine Yaputra (インドネシア、アトマジャヤ大学からの交換留学生)
- 審査員特別賞 柳基峻 (韓国、又松大学からの交換留学生)

上級の部で優秀賞を受賞したChristine Yaputraさんは「音姫」と題したスピーチにおいて、日本の女性トイレに備わっている消音機能に驚いたというエピソードを出発点として、恥に対する日本人の意識を考察し、日本で覚えたことわざによってスピーチを印象的に締めくくった。上級の部において審査員特別賞を受賞した柳基峻さんは、「私が韓国に持って帰りたいこと」というスピーチにおいて、日本の高校見学におけるクラブ活動で目にした生徒の真剣さ、熱情について語ると同時に、ペーカリーでのアルバイトを通して感じた日本のお客さまの優しさなどを、表現力豊かにスピーチした。一方、初級の部において最優秀賞を受賞したJohanさんは、「日本人は本当にほめることが好きですか」と題したスピーチにおいて、日本人にほめられた経験を通して、ほめるという行為の背景にあるインドネシアと日本の文化の違いについて観客にわかりやすく訴えた。初級の部において優秀賞を受賞した尹貞妍さんは、「生まれ変わった私」というスピーチにおいて、日本に来てからの勉強に取り組む姿勢のポジティブな変化を丁寧なスピーチにまとめ上げた。留学生別科では、本スピーチ大会への出場が学生それぞれの今後の人生にとって糧となることを願っている。



## 「第12回タイ語弁論大会」[2017年12月16日(土)]

本学が在東京タイ王国大使館と共催する「第12回日本でタイ語を学ぶ大学生のためのタイ語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催された。

出場した学生は「日タイ関係」をテーマに、それぞれ熱のこもったスピーチを行い、日々の勉学の成果を発揮した。休憩時間や審査時間にはロビーにてタイ料理のお弁当、お菓子やお茶が振る舞われ、学生、卒業生、先生や来場された方々の交流の場となった。ステージでは本学在学学生と卒業生によるタイの民族音楽・舞踊が披露された。大会終了時には、来場者全員を対象とした抽選会があり、当選された方にはタイ料理の詰め合わせが贈られるなど、タイの文化にふれる一日となった。



### ■受賞者

#### 【最優秀賞(全カテゴリーから2名)】

- 池田 涼子 (神田外語大学 4年生)
- 小森 里江子 (慶應義塾大学 3年生)

#### 【カテゴリー1:2年生】

- 1等賞：細根 百香 (神田外語大学 2年生)
- 2等賞：吉田 瑞穂 (大阪大学 2年生)
- 3等賞：馬場 睦 (大阪大学 2年生)
- 努力賞：福井 祐希 (立命館アジア太平洋大学 2年生)
- 努力賞：川井 彰 (神田外語大学 2年生)
- 努力賞：倉田 悠大朗 (立命館アジア太平洋大学 2年生)

#### 【カテゴリー2:3,4年生】

- 1等賞：柳瀬 愛乃 (東京外国語大学 4年生)
- 2等賞：仲田 航平 (神田外語大学 3年生)
- 3等賞：田村 美帆 (神田外語大学 4年生)
- 努力賞：岩崎 陸 (立命館アジア太平洋大学 3年生)
- 努力賞：永妻 拓実 (立命館アジア太平洋大学 3年生)

#### 【カテゴリー3:6ヶ月以下のタイ留学経験を持つ学生】

- 1等賞：池田 涼子 (神田外語大学 4年生)
- 2等賞：大山 勇気 (神田外語大学 3年生)
- 3等賞：野田 和美 (大阪大学 4年生)
- 努力賞：松井 樹莉也 (立命館アジア太平洋大学 2年生)
- 努力賞：大竹 百葉 (桜美林大学 4年生)
- 努力賞：佐藤 里咲 (桜美林大学 3年生)

#### 【カテゴリー5:タイ人の親を持つ学生】

- 1等賞：小森 里江子 (慶應義塾大学 3年生)
- 2等賞：佐藤 優美子 (神田外語大学 1年生)
- 3等賞：高原 政志 (大阪大学 1年生)
- 努力賞：加藤 渚 (桜美林大学 1年生)
- 努力賞：相馬 優香 (大阪大学 1年生)
- 努力賞：廣木 アナンヤ (神田外語大学 1年生)

## 「リア外国語大学主催のスピーチコンテスト」で2位を獲得[2017年12月17日(日)]

本学の国際協定校であるマラングセスマラ大学(インドネシア)に交換留学中の藤井温美さん(アジア言語学科インドネシア語専攻3年)が、同じく本学協定校のリア外国語大学主催のスピーチコンテストで第2位を獲得した。このスピーチコンテストはSemalang LIA International Competition & Exhibitionの「Language Competition (Bahasa Indonesia Competition部門)」で、藤井さんは50人近いエントリーの中からレベル2 (Advanced) で第2位となった。当日の様子と藤井さんのインタビューは現地メディアでも放送された。



## 「第35回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」にて第2位を獲得[2018年1月7日(日)]

「第35回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」において、アジア言語学科中国語専攻4年生の大谷かりんさんが大学生部門第2位と日本放送協会会長賞を受賞した。大谷さんは千葉県の代表として出場した。1位~6位は以下の通り。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 第1位 兵庫県(神戸市外国語大学) | 第4位 奈良県(天理大学)    |
| 第2位 千葉県(神田外語大学)   | 第5位 大阪府(関西外国語大学) |
| 第3位 東京都(日中学院)     | 第6位 愛知県(愛知淑徳大学)  |





# 神田外語大学ボランティアセンター活動報告

ボランティアセンターは、今年度で設立から6年を迎え、2017年度1年間のボランティア参加者数は延べ652名となった。2019年はラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピック等、世界的なスポーツ大会でのボランティアの活躍が目まぐるしく、学生のボランティア活動への関心が高まっている。今後もボランティアセンターでは、学生が国内外のボランティア活動に積極的に参加できるように、機会の提供と支援体制を整えていく。

## 2018平昌冬季オリンピック通訳・運営ボランティア

2月1日(木)～26日(月)、韓国平昌で開催された「2018平昌冬季オリンピック」に全国外大連合の学生100名が参加し、本学の学生67名が通訳・運営ボランティアとして大会運営の活動に参加した。大会期間中、参加学生たちは「ピョンチャン」「カンナム」「チョンソン」の3つの会場に分かれ、イベントサービスメンバーやチケットメンバーとして活躍した。日本語、韓国語、英語、中国語等の言語でインフォメーションセンターや観客案内、関係者対応、チケット業務などを行った。



※「全国外大連合」とは…

国内にある7つの外国語大学(関西外国語大学、神田外語大学、京都外国語大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学、長崎外国語大学、名古屋外国語大学)で構成される。世界諸地域の言語と文化・社会に関する専門学術を教授研究し、国際社会の一員として世界に貢献する人材を育成することを共通の基本理念として2014年6月26日に結成された。

### ■参加学生の活動報告より

- 通訳の難しさを思い知ったが、これから更に自分の語学力を高めていきたいというモチベーションになった。また、毎回初対面の外国人といかに円滑にコミュニケーションをとるか悩んだりもしたが、やはり自分から彼らに積極的に近づいていくことが必要だとわかった。
- 将来の目標が明確に決まっていなかった私にもスポーツに関わる通訳の仕事がしたいという目標ができ、それに向けて語学勉強をがんばりたいと思う。
- 他大学や外国人との交流を持つことができ、自分の人生に大きな影響を与えたと思った。人との交流の大切さや、皆で協力し大きなプロジェクトを成し遂げるチームワークの大切さを学ぶことができた。

## 「第10回アジアエアガン選手権大会」通訳ボランティア

2017年12月7日(木)～11日(月)の5日間、埼玉県和光市総合体育館で日本初となる「第10回アジアエアガン選手権大会」が開催された。



その開催にあたり、12月4日(月)～13日(水)の間30カ国約600名の選手と役員が航空銃約450丁を携帯して羽田空港、成田空港より入国するため、12名の在学生在が羽田空港または成田空港～選手宿泊施設において、入出国銃器許可・銃器保管手続きの通訳として活躍した。

使用した言語は、中国語、韓国語、インドネシア語、ロシア語など多岐にわたり、在生たちは日本への入出国時の銃器手続きに関するガイドブックの翻訳を行うなど事前準備の上、当日を迎えた。

その他、アジア各国から来日する選手の入出国時における手続きのサポート、書類説明、バスに添乗して射撃場での銃器保管等の説明や、ホテルチェックインまでの誘導を行った。

## ホノルルフェスティバル運営補助ボランティア

3月6日(火)～14日(水)、ハワイのホノルルで開催されたホノルルフェスティバルにて、5名の在学生在が運営補助ボランティアとして参加した。在生は日本文化紹介ブースでの通訳やダンスコンペティションの運営補助、レインボー駅伝運営補助など多岐にわたりホノルルフェスティバルをサポートした。



※ホノルルフェスティバルとは…

「パンフィック・ハーモニー」愛と信頼をテーマに、「異民族の文化交流によって平和的な生き方を模索する」ことを目的とした、毎年3月に開催されるハワイ最大級の国際的な文化交流イベント。  
http://www.honolulu festival.com/ja/

## 映画「東北の新月」学内上映会

2017年12月19日(月)に映画「東北の新月」学内上映会を実施した。



『東北の新月』は、2011年に起きた東日本大震災による被害を受けた宮城、岩手、福島各県沿岸の市町村で、日系カナダ人の映画監督であるリンダ・オオハマ氏が2年半以上にわたる取材を経て2016年に制作した、ドキュメンタリー映画である。

当日は映画の部分鑑賞、リンダ・オオハマ監督と映画に出演している佐々木星瑛来さん(本学職員/2014年英米語学科卒業)、英米語学科教授の矢頭典枝先生、そして学生の東日本大震災復興支援団体MAKE SMILEも交え、今回の映画制作について話を伺った。学内外より50名以上の方々にお越しいただき、東日本大震災について改めて考えさせられる上映会となった。

上映会の後半では、MAKE SMILEからの活動報告があり、震災当時から継続している宮城県亘理町での東日本大震災復興教育ボランティアについて、「神田外語大学の学生だからできること」を考える貴重な機会となった。

## 福島復興支援イベント「第2回LOVE!福島!!」運営補助ボランティア

3月25日(日)、幕張コミュニティセンターにて福島復興支援イベント「第2回LOVE!福島!!」が開催され、8名の在学生在が運営補助ボランティアとして参加した。



在生たちは「福島県・千葉県ご当地キャラクター大集合」の運営補助ボランティアとして、子どもから大人まで来場された方々に喜んでいただけた。復興支援のお手伝いを通じて、千葉の多くの方に福島の現状を知っていただくとともに、在生自身も改めて被災地の復興について考える機会となった。

## 2017年度ボランティア活動実績

ボランティア活動名	活動期間	人数
Gastech2017運営補助ボランティア	4月4日(火)～7日(金)	4
キッズマラソン2017運営補助ボランティア	4月22日(土)	16
第28回世界エアロビック選手権大会通訳ボランティア	4月22日(土)・23日(日)	2
昭和学院秀英中学校外国人役ボランティア	5月1日(月)・2日(火)	16
ジェフユナイテッド千葉韓国語通訳ボランティア	5月1日(月)～12月3日(日)	3
タイフェスティバル通訳ボランティア	5月13日(土)・14日(日)	2
幕張新都心クリーンの日清掃ボランティア(春)	5月24日(水)	4
幕張チャリティーフリーマーケット運営ボランティア	5月27日(土)	50
留学生別科テラブおこしボランティア	6月～7月24日(月)	1
レッドブルエアレース千葉2017運営補助ボランティア	6月3日(土)・4日(日)	39
県民の日運営補助ボランティア	6月11日(日)	10
2017幕張チャレンジトライアスロンフェスタ運営補助ボランティア	6月17日(土)・18日(日)	24
CIEE:国際ボランティアプロジェクト	7月～9月	8
CIEE:オセアニア環境保護ボランティア	7月～9月	6
CIEE:カナダ・ボランティア	7月～9月	2
CIEE:アメリカ・ボランティア	7月～9月	2
CIEE:アメリカ・ボランティア(教師アシスタント)	7月～9月	1
PIITs&GTIコンソーシアム異文化PBL通訳ボランティア	7月8日(土)	4
昭和学院秀英中学校英語プレゼン評価ボランティア	7月12日(水)	3
女子ソフトボールニュージーランド代表チーム強化合宿通訳ボランティア	7月13日(木)・16日(日)	7
ブラジルフェスティバル2017運営補助ボランティア	7月15日(土)・16日(日)	26
東日本大震災復興教育ボランティア(宮城県亘理町)	7月31日(月)～8月4日(金)	26
日本学校教育相談学会運営補助ボランティア	8月4日(金)	7
海浜幕張まつり運営補助ボランティア	8月5日(土)	10
台湾大学モニターツアーアテンドボランティア	8月6日(日)・7日(月)	5
第27回世界少年野球大会横浜大会通訳ボランティア	8月7日(月)～16日(水) ※実際の活動期間は8月8日～16日	5
サマーソニック前夜祭・当日運営ボランティア	8月18日(金)～20日(日)	10
[えいごであそぼ]英語講師ボランティア	8月22日(火)～24日(木)	10
京都・大覚寺プログラム(観光通訳体験等)	8月22日(火)～24日(木)	12
幕張ベイタウン夏祭り運営補助ボランティア	8月26日(土)	10
TOKYOペリエリアナイトラン運営補助ボランティア	9月1日(金)	11
英語教育実践(福島県天栄村)	9月4日(月)～7日(木)	17
千葉日大一中英語学習サポーター	9月4日(月)～31日(土)	3
JAPAN AIRLINES Championship通訳ボランティア	9月8日(金)～10日(日)	2
フィエスタメヒカーナ運営補助ボランティア	9月16日(土)～18日(月)	52
TOKYO GAME SHOW 2017通訳ボランティア	9月21日(木)～24日(日)	7
幕張南小学校ニュージーランド交流会通訳ボランティア	9月22日(金)	29
グルメランin東京運営ボランティア	9月23日(土)	11
日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス(千葉会場)	10月1日(日)	11
日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス(市川会場)	10月1日(日)	1
幕張新都心クリーンの日清掃ボランティア(秋)	10月11日(水)	31
英語で楽しむ親子おはなし読み聞かせボランティア	10月28日(土)・11月11日(土)	4
世界のともだちパネル展留学生交流ボランティア	10月29日(日)	2
第9回BFA U-15アジア野球選手権通訳ボランティア	10月29日(日)～11月7日(火)	2
高円宮杯フロンティアワールドカップ通訳ボランティア	11月10日(金)～11月12日(日)	8
アセアン加盟国中学生招聘交流事業通訳ボランティア	11月21日(火)～27日(月)	3
幕張南小学校学びフェスタ講師ボランティア	11月25日(土)	9
千葉市植樹ボランティア	11月25日(土)	8
第10回アジアエアガン選手権大会通訳ボランティア	12月4日(月)～13日(水)	12
アジア・オセアニア国際アンチドーピングセミナーゴールボール体験会通訳ボランティア	12月5日(火)	2
昭和学院秀英中学校3年ボクサーセッション	12月18日(月)	1
タイムトラベリングツアーアテンドボランティア	12月24日(日)・25日(月)	2
成田国際空港スカイリウムコンサート通訳ボランティア	2018年1月26日(金)	2
CIEE:国際ボランティアプロジェクト	2月～3月	2
CIEE:オセアニア環境保護ボランティア	2月～3月	6
CIEE:インドネシア・ボランティア(日本語教師アシスタント)	2月～3月	1
CIEE:アメリカ・ボランティア(教師アシスタント)	2月～3月	1
2018平昌冬季オリンピック通訳・運営ボランティア	2018年2月1日(木)～2018年2月26日(月)	67
平成29年度千葉・県民音楽祭通訳・翻訳ボランティア	2018年2月4日(日) 2018年2月12日(月)	4
エアロビック協会SuzukiWC(インターンシップ)	2018年3月5日(月)～4月17日(火)	1
2017年度ホノルルフェスティバル運営補助ボランティア	2018年3月6日(火)～14日(水)	5
こども歌舞伎ちらし通訳ボランティア	2018年3月11日(日)	2
第2回LOVE!福島!!運営補助ボランティア	2018年3月25日(日)	8

## KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,000を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また教職員の方も支援対象となります(※退職された方も含む)。

詳しくは下記大学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

**KUIS卒業生交流会支援制度** <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/>

### 支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1  
TEL 043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp  
受付時間 9:00～17:15 (土日・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)

## 神田外語 EXTENSION 卒業生特別割引アリ

ビジネス英語力が必要な**社会人向け 平日夜間・土曜午後**コース(振替可)

【対象】 本気でビジネス英語力を身につけたい社会人の方 ★英語上級者の方に特にオススメです。

## 6か月集中ビジネス英語強化プログラム

入会金: 32,400円(消費税別)  
授講料: 351,000円(消費税別)

**卒業生**

入会金: **無料**  
授講料: **280,800円**(消費税別)

【お問い合わせ】 神田外語Extension事務局

〒101-8525 東京都千代田区千代田2-13-13 TEL:0120-655-055(10:00～18:00 ※日・祝日を除く)  
E-mail:extension@kandagaigo.ac.jp URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/extension/

【無料説明会】開催中!

詳しくは **神田外語エクステンション** 検索

コースは3レベル  
(コース) S A B  
(TOEIC) ← 800→600 →

オンライン動画学習  
(週2本×24週間)

対面授業(120分×KIFL)  
(週1回×24週間)

※日本人講師(12回)と外国人講師(12回)が交互に担当

オンライン英会話  
(週2回×24週間)



# Kuis News File

## THE世界大学ランキング日本版 私立大学で11位

イギリスの高等教育専門誌「THE (Times Higher Education)」がベネッセグループとのパートナーシップに基づいて作成した「THE世界大学ランキング日本版 2018」が3月28日に発表され、本学は総合で33位(昨年46位)、私立大学の中では昨年と同様11位にランクインした。その他の項目は、教育充実度が92.2ポイント、教育成果が55.4ポイント、国際性が76.0ポイントとなった。教育充実度は、高校教員を対象に「グローバル人材育成に力を入れている」「生徒の力を伸ばしている」大学のポイントを集計しており、教育成果では、企業人事や研究者の評価を、国際性では、外国人学生比率や外国人教員比率をポイント化している。

開学以来、「高度な語学運用能力」と「グローバル社会で活躍するためのコミュニケーション能力」を身につけた人材の輩出に注力してきた結果が評価された形となった。2017年に開学30周年を迎え、新施設「KUIS 8(8号館)」もオープンし、本学はこれからも全学生の英語運用能力の向上と、自立学習者の育成に力を注いでいく。



私立大学順位	総合順位	大学名
1	10	慶應義塾大学
2	11	早稲田大学
3	15	上智大学
4	16	国際基督教大学
5	21	立命館アジア太平洋大学
6	23	立命館大学
7	27	立教大学
8	28	同志社大学
9	30	東京理科大学
10	31	関西学院大学
11	33	神田外語大学
12	35	明治大学
13	45	関西大学
14	48	芝浦工業大学
15	49	近畿大学
16	50	青山学院大学
17	51	中央大学
18	53	法政大学
19	55	津田塾大学
20	60	南山大学

## 窪田高明教授・副学長の最終講義を開講

1月24日(水)、窪田高明教授・副学長の最終講義が行われた。窪田教授は本学の開学時に着任され、約30年にわたり大学の発展に寄与された。ご専門は倫理学・日本倫理思想史。最終講義は「日本」という概念を考える」と題し行われた。講義の内容は以下のようなものであった。

柳田国男と和辻哲郎は、日本が急速に近代化=西洋化していくなかで、「日本」とは何かという課題に取り組んだ代表的な研究者である。柳田は「常民」(小規模自営農民)とその信仰である祖霊崇拝に、和辻は「尊皇思想」に「日本(人)」の伝統を認めた。二人共、「日本」という概念を実体化し、そこに不変の文化的思想的特質を見出そうとしたという共通点をもっている。

意外にも、第二次大戦後になって、「日本」は実在すると思ひ込む傾向は、戦後よりも強まったように思える。しかし、「日本」にも、固定化した民族的アイデンティティや、文化的思想的な伝統などは、事実として存在したわけではない。「日本」という概念が可変のものであるという思いは、在外研究(台湾)を通じて、あらためて強くなった。「日本」という概念は、未来の日本がいかにあるべきかという問題意識に立脚して、日本の過去の文化を受け継ぐという姿勢によって構築されるべきである。

最終講義に集まった学生、卒業生、教職員は熱心に聴講し、講義後には、これまでの窪田教授の教育・研究へのご尽力とご功績に感謝と敬意を込めて花束が贈呈され、盛大な拍手が送られた。



## 新規国際協定校 2017年度の取り組み

本学では、アジアを中心に、アジア言語および英語学習が可能な長期・短期の海外派遣プログラムや、アジア言語学科・イペロアメリカ言語学科の学生を対象とした英語学習プログラムの拡充を図り、新規国際協定校の開拓に力を入れている。2017年度は10校の海外大学と新規協定を締結し、14名の交換枠が増加した。2018年3月時点での交換協定校数は77校、交換枠は127名となっている。

また、専門分野(英語教授法、観光学、ビジネスなど)に特化した短期プログラムの実施にも注力している。アングリラスキン大学(イギリス)にてTESOL研修、グアダハラ自治大学(メキシコ)にて初のメキシコ研修、アルカラ大学(スペイン)にて英語によるスペイン語研修を実施したほか、IUKL大学(マレーシア)では本学初の産官学連携課題解決型短期研修を行った。本研修は、千葉県、千葉市が事業として力を入れている「インバウンドツーリズムの促進」に基づき「マレーシア人、ムスリムの訪日観光客を如何に増やすか」に焦点を当て、現地大学でリサーチマーケティングの授業において実際に現地市場調査を行い、ソリューションを考える内容となっている。

今後は、アジア(中央、南アジア)での新規協定校開拓を視野に入れ、ヨーロッパ(北、東ヨーロッパ)の協定校拡大や短期研修を計画している。また、上記マレーシア研修のように、地域活性化・社会貢献につながる課題解決型研修を、国際コミュニケーション学科のビジネス系授業と連動し実施することを検討していく。

ゴイアス大学(ブラジル)	2017年4月(学術協定)
ハイラムカレッジ(アメリカ)	2017年5月
シーナカリンウィロート大学(タイ)	2017年6月
実践大学(韓国)	2017年6月
上海外国語大学(中国)	2017年7月(夏の短期研修先)
台湾師範大学(台湾)	2017年7月(春の短期研修先)
チェンマイ大学人文学部(タイ)	2017年9月(人文学部とは初の交換協定)
プディゲルマ大学(インドネシア)	2017年10月
エヴァレットコミュニティカレッジ(アメリカ)	2017年10月(推薦協定)
パンアメリカナ大学(メキシコ)	2018年3月(メキシコ内に3キャンパスあり。交換留学生の3キャンパス留学検討中)

※青字の大学は、地域言語と英語の両方での授業履修が可能

## OBOG交流会

### 【神田外語大学 Meet Your Alumni 2018】を開催

2月24日(土)、本学8号館を会場に約200名の卒業生・在学生在が集合し、OBOG交流会【神田外語大学 Meet Your Alumni 2018】を開催した。(キャリア教育センター・神田外語大学同窓会共催)

当日は、メーカー・商社・小売・物流・ホテル・旅行・IT・サービス・コンサルティング・金融・不動産・教員・公務員・起業家などさまざまな業界で活躍している卒業生79名、在学生在118名が参加し、大規模な在在学生キャリア支援企画となった。

2部構成の第1部では英米語学科卒業生でフィデリティ投信株式会社に勤務されている穂谷栄一郎氏をお招きし、「求められる“人材”とは—スキルセットよりもマインドセット—」をテーマに講演が行われ、長期的な視野で自分にあった職を考えることが大切であることが伝えられた。

第2部は卒業生が13のグループに分かれ、1回60分のディスカッションを4回行うという形で実施した。内1回は、アジア食堂「食神」にて茶話会形式で行われ、軽食をとりながらざっくばらんに熱く語り合い、卒業生と在学生の心の距離が縮まった様子が見受けられた。

在学生のキャリア形成においては社会人との交流が重要であり、その中でも卒業生による在在学生支援は非常に有意義である。幅広い層の卒業生が在学生の質問一つ一つに対して丁寧に答えることなく回答をし、在在学生にとっては就職に向けて大きな励みとなった。今後もキャリア教育センターと同窓会はこのような卒業生と在学生の交流を通じたキャリア支援を実施していきたいと考えている。



## 第87回外務省在外公館派遣員

第87回外務省在外公館派遣員試験に在在学生14名(合格当時)、卒業生2名、姉妹校・神田外語学院在學生1名(合格当時)が合格した。今回合格した17名をはじめ、神田外語大学、神田外語学院の在學生・卒業生60名が世界のさまざまな国や地域で活躍している。今回合格した17名は以下の通り。(2018年7月1日現在)

<b>松本梨央</b> (国際コミュニケーション専攻4年) 【派遣先】在東ティモール日本国大使館	<b>鬼澤磨琴</b> (英米語学科2014年卒) 【派遣先】在エジプト日本国大使館	<b>切替姫香</b> (スペイン語専攻2018年卒) 【派遣先】在エルサルバドル共和国日本国大使館
<b>中村萌美</b> (国際コミュニケーション専攻2018年卒) 【派遣先】在メルボルン日本国総領事館	<b>石原美美香</b> (国際コミュニケーション専攻2015年卒) 【派遣先】在インド日本国大使館	<b>中野雄治</b> (ブラジル・ポルトガル専攻4年) 【派遣先】在ブラジル日本国大使館
<b>根本美加子</b> (国際コミュニケーション専攻2018年卒) 【派遣先】在モルディブ日本国大使館	<b>田島奈英</b> (姉妹校・神田外語学院英語専攻科2018年卒) 【派遣先】在ケニア日本国大使館	<b>浅利遥</b> (ブラジル・ポルトガル専攻2018年卒) 【派遣先】在サンパウロ日本国総領事館
<b>川原萌々</b> (英米語学科2018年卒) 【派遣先】在セルビア共和国日本国大使館	<b>高橋真希</b> (スペイン語専攻4年) 【派遣先】在チリ日本国大使館	<b>鈴木彩香</b> (インドネシア語専攻2018年卒) 【派遣先】在インドネシア日本国大使館
<b>平井美香</b> (英米語学科2018年卒) 【派遣先】在オーストラリア日本国総領事館	<b>常深里佳</b> (スペイン語専攻2018年卒) 【派遣先】在コロンビア日本国大使館	<b>霜島直樹</b> (英米語学科2018年卒) 【派遣先】在タイ日本国大使館
<b>堀真純</b> (英米語学科2018年卒) 【派遣先】在ジンバブエ日本国大使館	<b>鈴木咲希</b> (スペイン語専攻2018年卒) 【派遣先】在ボリビア日本国大使館	



この外務省在外公館派遣員試験の対策を含む勉強会「[+α][+β]グローバル教養講座」はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在學生・卒業生の皆さんも希望する方は、いつからでも勉強会に参加可能ですので下記までお問い合わせください。

神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所  
久保谷 富美男  
TEL:043-273-2324  
E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp





## 「神田外語大学創立30周年記念 韓国語学科・専攻同窓会」開催

1月6日(土)、「神田外語大学創立30周年記念 韓国語学科・専攻同窓会」が開催された。この催しは、開学時に設置された韓国語学科(現アジア言語学科 韓国語専攻)の30周年を記念し、卒業生が中心となり「韓国映画上映会2018」と「韓国語学科・専攻同窓会～韓花～」の二部構成にて行われた。



第一部「韓国映画上映会2018」では、韓国語専攻の在学・卒業生22名が字幕翻訳に携わった韓国映画「タクシー運転手～約束は海を越えて～」(2018年4月21日公開)が上映された。本学卒業生で現在講師を務めている字幕翻訳家の本田恵子先生が、学生に日頃の学習成果を実践する場を提供したいという思いから、学生の字幕制作チームによる翻訳を計画し、配給会社である株式会社クロックワークスの協力のもと、字幕制作と上映会が実現した。本上映会は、韓国国際交流財団による交流助成を受け、2015年『探偵なふたり』、2016年『愛を歌う花』に続き3回目となる。

今回はゲストスピーカーとして、韓国大衆文化ジャーナリストであり韓流イベントMCとして活躍中の古家正亨氏(帝塚山学院大学客員教授、北海道科学大学客員准教授)をお招きし、作品の見所や歴史的背景についてお話いただき、次世代の韓流を担う若者たちへの力強いメッセージをいただいた。

第二部「韓国語学科・専攻同窓会～韓花～」は学生食堂「食神」で行われ、1期生代表挨拶、元教員挨拶のほか、朝鮮舞踊公演やOBOGインタビューなど、充実した内容となった。卒業生・教職員のほか元留学生や在学学生も参加し、総勢約130名の盛大な会となった。

参加卒業生からは「懐かしい先生方や先輩後輩と再会できて、楽しく過ごすことができた」との声が寄せられ、若手卒業生が実行委員の中心となり開催に至ったことへの感謝の意も多く寄せられた。

## 外務省在外公館派遣員100名突破記念OBOG会開催

2月吉日、本学と神田外語学院で外務省在外公館派遣員になった学生が100名を突破したことを記念し、懇親会が行われた。

本学グローバルコミュニケーション研究所の久保谷富美男先生が在外公館派遣員試験の勉強会を始めて2009年に最初の合格者(第69期生)を輩出して以来、今回第87期生として2018年3月に派遣される17名を含めると123名が神田外語大学・神田外語学院より在外公館派遣員として、世界に羽ばたき、活躍している。今回の懇親会では、既に帰国している元派遣員、これから出発する第87期の派遣員に加えて、前国連代表部特命全権大使・神田外語大学グローバルコミュニケーション研究所客員教授の吉川元偉先生や卒業生で外務省にて活躍している方々などにお越しいただき、総勢約60名で開催された。会場内では帰国派遣員から集めた、赴任国の紹介や思い出の写真を展示するコーナーを設け、その写真を見ながら懐かしんだり、自分の赴任地とは大きく異なる国の写真を見ながら驚いたり、非常に楽しんでいた。



## 大学正門そばにシェアサイクルステーションを設置

3月末から千葉市で始まった「千葉市シェアサイクル実証実験」の一環で、5月末より本学の正門横の若葉緑道にもシェアサイクルステーションが設置された。



今回の実証実験は、千葉市が公募で選定したOpenStreet株式会社の「HELLO CYCLING(ハローサイクリング)」という仕組みを利用している。

シェアサイクリングとは、自転車を借りた以外の場所でも同社のステーションであれば返却できる仕組みで、ステーションの場所はアプリで確認できる。PC(<https://www.hellocycling.jp/>)もしくはスマートフォンで会員登録(無料)をし、アプリをダウンロード(「ハローサイクリング」で検索)して利用する。料金は15分ごとに60円。1日利用で最大1000円。

大学周辺では現在、海浜幕張駅、幕張本郷駅近くのホテルメイプルイン幕張にステーションがある。天気が良ければ2駅から大学までシェアサイクルを使用することで、バスよりも格安、且つ、バスやタクシーが来ないような時に便利に利用できる。

実証実験の期限は2019年9月末までの予定だが、実験経過が良ければステーションの数も拡大され、今後、京成幕張や総武線幕張駅周辺にも設置されることを期待したい。

## 「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動をより充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、教員や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。

1994年にスタートした制度で、現在、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、新潟、富山、福岡地域にて、計45名のスタッフが活動しています。

今回、以下の地域の方を特に募集いたします。

**山梨県、長野県、栃木県宇都宮市以北、群馬県、東京都(世田谷区、杉並区、中野区)**

### 【応募資格】

- 神田外語大学・神田外語学院をご卒業後、3年以上の職務経験がある60歳未満の方。
- 平日の昼間に高等学校への訪問、ガイダンス参加が可能であること。
- 進学アドバイザーとして指定の研修(年6～7回、平日10:30～15:30神田開催(但し春1回のみ土日で大学にて実施))に参加可能であること。
- 基本的なPC・操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること。
- 日会話程度の英語力があること。
- 自宅PCやスマートフォンにてPDFファイルを確認に閲覧できること。

その他詳細はお気軽に下記問い合わせ先までご連絡いただくか、同窓会Facebookページ(<https://www.facebook.com/kuisalmn/>)をご覧ください。

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先(担当:広報部白方)までメールにてご連絡ください。

**応募締切：2018年8月20日(月)**

お問い合わせ先 神田外語大学 広報部 進学アドバイザー募集係(担当:白方(しらかた))  
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2826 / FAX:043-273-2988  
E-mail:asiraka@kanda.kuis.ac.jp

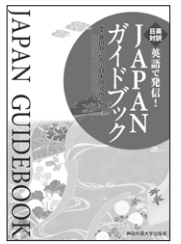
※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡をする目的にのみ使用いたします。

## 必読! KUIS教員執筆の一冊

### 『英語で発信! JAPAN ガイドブック』

神田外語大学日本研究所が編集した「英語で発信! JAPAN ガイドブック」が神田外語大学出版局より4月15日に刊行された。グローバル化が進むなか、外国の文化や風習を正しく理解するために、日本を十分に理解しておく必要があるという考えのもと、同研究所所属の研究者がすべて書き下ろした。

編者: 神田外語大学日本研究所  
発行: 神田外語大学出版局  
ISBN: 978-4-8315-3010-3



### 『マーティン・ルーサー・キングー非暴力の闘士』

黒崎真教授(英米語学科)の著書、『マーティン・ルーサー・キングー非暴力の闘士』が岩波書店より刊行された。

暗殺から50年。キング牧師(1929-1968)の「夢」はどこまで成就したのか。アメリカ南部の法的人種隔離制度を撤廃した前半生の「成功せるキング」だけでなく、貧困根絶を目指す中で凶弾に倒れる後半生の「挫折せるキング」こそ忘れてはならない。人々を非暴力による社会変革へと導いたキング牧師の苛烈な生涯を、新たな知見とともに描く。

著者: 黒崎真  
発行: 岩波書店  
ISBN: 978-4-00-431711-1



### 『物語を忘れた外国語』

黒田龍之助特任教授(言語教育研究所)の著書、『物語を忘れた外国語』が新潮社より刊行された。本書では、検定試験漬けで会話至上主義の空虚な外国語環境に疑問を呈し、「小説や映画と一緒に外国語学習はもっと楽しくなる」と、黒田教授ならではの視点・語り口で、物語と外国語を絡め、テンポ良く紹介している。

著者: 黒田龍之助  
発行: 新潮社  
ISBN: 978-4-10-351721-4



## 「2~3年生対象 保護者懇談会」開催のお知らせ

2~3年生を対象とした保護者懇談会を開催いたします。

**開催日: 2018年11月11日(日) 場所: 神田外語大学**

※実施時間帯・内容・申し込み方法等は、別途郵送でお知らせいたします。

### < 新入生保護者対象懇談会のご報告 >

6月16日(土)、新入生を対象に保護者懇談会を大学内で開催し、約400名の保護者が出席しました。

前半の全体会では、宮内孝久学長が講演を行った後、今後の大学生活の中で保護者の方の関心の高い留学制度をはじめ、授業の履修や進級条件、学生生活について担当部署が説明を行いました。続く個別相談会では、昨年4月にオープンしたKUIS 8(8号館)に会場を移し、学科・専攻別の教員による相談や、留学・就職・ボランティアなどのプログラム別に保護者からの質問に対応しました。その後、本学の学生食堂のひとつである、アジア食堂「食神」でアジア料理を中心としたビュッフェを楽しみながら、保護者と教職員が歓談し、新たなコミュニケーションが生まれる場となりました。





# 平成29年度卒業式 平成30年度入学式 挙行

3月17日(土)、晴れの門出を祝うような陽気のなか、平成29年度神田外語大学大学院修了式、並びに外国語学部卒業式が執り行われた。

この日は学生のみならず、今年度をもって退任される酒井邦弥学長にとっても「最後の卒業式」となった。その想いも乗せて「最後の授業」と銘打った講話を式辞とされた。学生には学長から一人ひとりに、4年間の厳しいカリキュラムをすべて修了した証であり、たくさんの思い出が詰まった学位記が授与された。

また4月1日(日)には、門をくぐる新入生たちを祝福するような晴天のもと、平成30年度神田外語大学入学式が執り行われた。式は、英米語学科とアジア言語学科ベトナム語専攻の先輩学生の司会により日本語と英語で進行され、同じく4月1日(日)に就任された宮内孝久学長が壇上で新入生を迎えた。各学科・専攻代表の在学生からはそれぞれの専攻言語での歓迎の言葉が贈られ、最後には佐野元泰理事長の祝辞が届けられ閉式となった。



## ■平成29年度卒業生総数913名 (平成30年3月17日現在)

外国語学部	906名
英米語学科	434名
中国語学科/専攻	55名
韓国語学科/専攻	41名
インドネシア語/ベトナム語/タイ語専攻	51名
スペイン語学科/専攻	58名
ブラジル・ポルトガル語専攻	31名
国際コミュニケーション学科	236名
大学院 言語科学研究科	7名
博士前期課程英語学専攻	3名
博士前期課程日本語学専攻	2名
博士後期課程言語科学専攻	2名

## ■教育職員免許取得者/ 日本語教員養成課程修了者/ 児童英語教員養成課程修了者/ Certificate Program in Japan Studies修了者

教育職員免許取得者	55名
日本語教員養成課程修了者	20名
児童英語教員養成課程修了者	9名
Certificate Program in Japan Studies修了者	6名

## ■平成30年度入学者総数 1,152名 (平成30年4月1日現在)

外国語学部	1,141名
英米語学科	466名
アジア言語学科	202名
イペロアメリカ言語学科	158名
国際コミュニケーション学科	245名
2年次編入	20名
3年次編入	50名
大学院 言語科学研究科	11名
博士前期課程英語学専攻	5名
博士前期課程日本語学専攻	5名
博士後期課程言語科学専攻	1名

## 2018年度 入試結果

### ■プレゼンテーション型入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
アジア言語学科	10	53	53	15	3.5
イペロアメリカ言語学科	7	66	66	15	4.4
2学科合計	17	119	119	30	4.0

### ■公募学校推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	60	90	90	82	1.1
アジア言語学科	10	39	39	33	1.2
イペロアメリカ言語学科	10	40	40	21	1.9
国際コミュニケーション学科	20	40	40	40	1.0
4学科合計	100	209	209	176	1.2

### ■自己推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	40	184	181	89	2.0
アジア言語学科	38	137	137	45	3.0
イペロアメリカ言語学科	25	79	78	29	2.7
国際コミュニケーション学科	20	72	71	32	2.2
4学科合計	123	472	467	195	2.4

### ■英語資格特別選抜入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	若干名	4	4	2	2.0
国際コミュニケーション学科	若干名	5	5	5	1.0
2学科合計	若干名	9	9	7	1.3

### ■一般入試結果

入試区分	学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
全学科統一入試	英米語学科	50	561	534	180	3.0
	アジア言語学科	23	322	310	97	3.2
	イペロアメリカ言語学科	17	238	234	79	3.0
	国際コミュニケーション学科	20+若干名	399	386	116	3.3
4学科合計		110	1520	1464	472	3.1
I期入試 (※1)	英米語学科	80	624	593	171	3.5
	アジア言語学科	43	269	258	59	4.4
	イペロアメリカ言語学科	32	186	180	58	3.1
	国際コミュニケーション学科	45	436	423	114	3.7
4学科合計		200	1515	1454	402	3.6
II期統一入試	英米語学科	20	235	227	24	9.5
	アジア言語学科	10+若干名	161	159	29	5.5
	イペロアメリカ言語学科	5+若干名	130	127	15	8.5
	国際コミュニケーション学科	7+若干名	101	100	13	7.7
4学科合計		42	627	613	81	7.6
センター利用入試(前期) (2科目)	英米語学科	100	643	643	213	3.0
	アジア言語学科	24	288	288	86	3.3
	イペロアメリカ言語学科	21	202	202	54	3.7
	国際コミュニケーション学科	50	418	417	118	3.5
4学科合計		195	1551	1550	471	3.3
センター利用入試(後期) (3科目)	英米語学科	693	692	692	224	3.1
	アジア言語学科	221	221	221	71	3.1
	イペロアメリカ言語学科	150	150	150	50	3.0
	国際コミュニケーション学科	393	392	392	152	2.6
4学科合計		1457	1455	497	2.9	
センター利用入試(前期) (4科目)	英米語学科	94	94	94	54	1.7
	アジア言語学科	49	49	49	23	2.1
	イペロアメリカ言語学科	36	36	36	18	2.0
	国際コミュニケーション学科	57	57	57	29	2.0
4学科合計		236	236	124	1.9	
センター利用入試(後期) (2科目)	英米語学科	10	30	30	7	4.3
	国際コミュニケーション学科	5	14	14	4	3.5
	2学科合計	15	44	44	11	4.0
	センター利用入試(後期) (3科目)	英米語学科	28	28	10	2.8
国際コミュニケーション学科	10	10	5	2.0		
2学科合計		38	38	15	2.5	

※1 上記の合格者数は、追加合格者(国際コミュニケーション専攻34名)を含みません。  
 ※2 募集人員は、センター利用入試(前期)(2科目)に含まれます。  
 ※3 募集人員は、センター利用入試(後期)(2科目)に含まれます。

## 2018年度4月期 留学生別科・IES開校式(入学式)を挙行

4月3日(火)、神田外語大学留学生別科とIES(International Education Services)の開講式(入学式)を挙行し、留学生別科38名、IES 25名の新入生が参加した。

留学生別科在学生代表として、ホーチミン市人文社会科学大学(ベトナム)の交換留学生NGUYEN THI QUYNH NHUさんから「初めの頃は自国と日本の習慣の違いに戸惑いました。そのような違いに疑問をもち、先生に質問したり調べたりすることで理解できるようになりました。新入生のみなさんには一日一日を大切に、そして困難に直面したら日本に留学を決めた時の気持ちを思い出してほしいと思います。これから一緒に頑張りましょう」との歓迎のスピーチが贈られた。

また留学生別科新入生代表で、大連大学(中国)交換留学生の藍氷さんは「日本語の音の美しさに惹かれたのが勉強を始めたきっかけでした。もっと流暢に話せるようになりたいと思っています。日本語だけでなく文化や社会を学び、多くの友だちを作りたいです」と抱負を述べた。



## Freshman Orientation Camp、Sophomore Winter Campを実施

4月7日(土)~5月27日(日)の期間、新入生を対象にFreshman Orientation Camp(FOC)が福島県天栄村のプリティッシュヒルズにて実施された。各学科・専攻の2~4年生で組織されるFOC学生運営委員がワークショップを行うなど、企画・運営にあたった。新入生は各ワークショップや「学長と語ろう」「先生と語ろう」「先輩と語ろう」などを通じ、在学中の学習計画や目標を立て、充実した学生生活を送るための準備を行った。

2月12日(月)~15日(木)・18日(日)~21日(水)には、全学科・専攻の2年生を対象としたSophomore Winter Campも同所にて行われた。このキャンプは大学生活の折り返しを迎え、3年次へ進級するタイミングで、今までの大学生活を振り返ることを目的としている。1年次のFreshman Orientation Campで学長と約束をした語学学習目標の進捗を報告し、改めて今後の目標を宣言する学長セッションが行われた。またキャリアセッションでは、留学やボランティア・インターンシップ・教職など、学業に加えてさまざまな経験をもつ4年生がファシリテーターとなり、各グループに分かれて2年生たちとワークに取り組んだ。



## 神田外語キャリアカレッジ

<英語通学講座> 受講生「(18年)10月、(19年)1・4・7月期」募集中!

KUIS卒業生特典: 入学金免除・受講料半額

【コミュニケーション強化コース】基礎からの体系的な英語の学び直しや総合的なコミュニケーション力の強化を目指す。

【TOEIC®対策コース】自分の弱点を確認し、テスト対策や演習を通じて目標スコアを達成を目指す。

【ビジネススキル強化コース】ビジネスの場で求められる実践的なコミュニケーションスキルを目的別に習得する。

コース詳細: <http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/private/>

お問い合わせ・資料請求・無料体験レッスン

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル3階 神田外語キャリアカレッジ 通学講座担当三好・吉田  
 電話:03-3254-7100 Email:kgcc@kif.ac.jp TEL受付時間:火~金10:00~19:00、土10:00~16:30

## 卒業生アンケートご協力のお願い

昨年創立30周年を迎えた本学では次の30年に向けてさまざまな改革を検討しています。今後、更なる教育力の向上、キャンパスの国際化など、本学がこれからも卒業生皆さまのご期待に応えられる大学であり続けるために、ご意見をお聞かせいただきたいと思います。

右記QRコードを読み取り、アンケートにご協力お願いいたします。



## 浜風祭、ホームカミングデー開催について

2018年度「第32回 浜風祭」は10月27日(土)・28日(日)に開催します。また、「第14回 ホームカミングデー」は2018年度内に開催する予定です。詳細は神田外語大学同窓会Twitter・Facebookをご確認ください。ご来校をお待ちしております。





# 神田外語大学教員人事 新規任用(4月1日付)

①所属 ②出身 ③メッセージ



**望月 尚子**  
(もちづき なおこ)  
①英米語学科/講師  
②日本  
③言語習得と社会・文化との関わりを研究しています。人との出会いは文化を知ること。皆さんの出会いが楽しみです。



**上野 太祐**  
(うえの たいすけ)  
①アジア言語学科韓国語専攻/講師  
②日本  
③前近代の日本の倫理思想を研究しています。授業を通してみなさんとお話できることを楽しみにしております。



**李 相勲**  
(いさんぶん)  
①アジア言語学科韓国語専攻/語学専任講師  
②韓国  
③今学期からみなさんと共に勉強することになりました。明るい陽光が輝くこのキャンパスで楽しく韓国語を勉強しましょう。



**工藤 尚子**  
(くどう なおこ)  
①アジア言語学科インドネシア語専攻/講師  
②日本  
③好きなことをとことん追求しましょう。いつまでも見守っています。いっしょに考え、悩み、前に進みましょう。



**Sakphol Wattanasunthorn**  
(サクボン ワッタナスントーン)  
①アジア言語学科タイ語専攻/語学専任講師  
②タイ  
③タイ音楽は独特の音階を奏でます。皆さん是非私と一緒にタイ音楽と舞踏を楽しみましょう。



**Nicolas Fabian Rico Guastavino**  
(ニコラス ファビアン リコ グアスタビーノ)  
①イベロアメリカ言語学専攻/スペイン語専攻/語学専任講師  
②スペイン  
③一緒に楽しくスペイン語を勉強しましょう!



**松田 憲子**  
(まつだ のりこ)  
①国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻/特任准教授  
②日本  
③専門は道徳教育です。特別の教科道徳が始まる年に皆さんと道徳について考えることを楽しみにしています。



**埴 幸枝**  
(ばん ゆきえ)  
①国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻/講師  
②日本  
③コミュニケーション論科目を担当します。多角的な視点を大切に、身近な事象について一緒に考えましょう。



**黒田 龍之助**  
(くろだ りゅうのすけ)  
①言語教育研究所/特任教授  
②日本  
③大学は自由です。いろんな外国語を学びたい。あるいは日本語を深めたい。そういう学生をわたしは応援します。



**櫻庭 美咲**  
(さくらば みき)  
①日本研究/講師  
②日本  
③専門分野だけでなく様々な日本の文化にもぜひ目を向けてください。祖国に関する高い教養は世界で高く評価されます。



**加藤 聡子**  
(かとう さとこ)  
①自立学習教育研究所/講師  
②日本  
③実りのある学習をするには、まずは「楽しむ」こと。学習アドバイジングを通して、みなさんの「自分発見」をサポートします!



**柴田 真一**  
(しばた しんいち)  
①キャリア教育センター/特任教授  
②日本  
③長年の海外勤務経験を活かしてビジネス英語を教えます。学生が世界に羽ばたくサポートをしたいと思います。



**高橋 亘**  
(たかはし わたる)  
①留学生別科/講師  
②日本  
③大学生生活の様々な場面で学びに役立つヒントが見つかると思います。ぜひ身の回りにアンテナを張ってみてください。



**Alecia Wallingford**  
(アリーシャ ウォーリングフォード)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ/オランダ  
③Hello, my name is Alecia and I moved here from San Diego, California. I look forward to meeting all of you!



**Alexander Ito Maitland**  
(アレキサンダー イトゥメイトランド)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hi everyone, I'm looking forward to having a good year with all of you! Feel free to talk to me anytime!



**Amanda Yoshida**  
(アマンド ヨシダ)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hi everyone! Let's have a great year at KUIS!



**Andrew Gill**  
(アンドリュー ギル)  
①ELI/語学専任講師  
②イギリス  
③Hi everyone! My name is Andy, and I'm from Slough (near London) in the U.K.



**Andria Lorentzen**  
(アンドリア ロレンツェン)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③I'm originally from California, but have been living in Hiroshima for 7 years. Looking forward to meeting you!



**Christopher Arnott**  
(クリストファー アーノット)  
①ELI/語学専任講師  
②イギリス  
③Shyness is nice but shyness can stop you. / From doing all the things in life you'd like to. ('Ask' by the Smiths, 1986)



**Claire Bower**  
(クレア バウア)  
①ELI/語学専任講師  
②イギリス  
③Hello! I'm from Brighton in England. I love cats and chocolate! Nice to meet you.



**Heather Yoder**  
(ヘザー ヨーダー)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hi everyone! I'm looking forward to seeing you in class & getting to know you!



**Jessica Novak**  
(ジェシカ ノヴァック)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hello KUIS! I am so excited to be here! Please say hello if you see me.



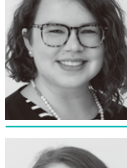
**Jianwen Chen**  
(ジェンウェン チェン)  
①ELI/語学専任講師  
②シンガポール  
③Hello everyone, my name is Jianwen but you can call me CJ. I'm from the sunny island of Singapore! Looking forward to teaching or talking to you soon!



**Josue Arceo**  
(ホスエ アルセオ)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hello students, my name is Josue (ホスエ), and I'm from Orange County, California. I look forward to meeting each and every one of you!



**Justin Warkentin**  
(ジャスティン ワークンティン)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hello everyone, my name is Justin. I'm excited to join Kanda this year as your (possible!) teacher. I look forward to working with you and helping you reach your English goals.



**Kathryn Jurns**  
(キャサリン ジャーンズ)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③Hello, my name is Kathryn Jurns, freshly arrived from Cleveland, Ohio. I am looking forward to meeting and teaching you all.



**Michael Brown**  
(マイケル ブラウン)  
①ELI/語学専任講師  
②アメリカ  
③I am sure we will have a great year. I am looking forward to it.



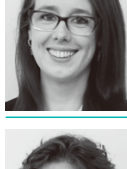
**Michelle Lees**  
(ミッシェル リース)  
①ELI/語学専任講師  
②イギリス  
③Keep calm and have a fantastic year!



**Vanessa Gongora**  
(ヴァネッサ ゴンゴラ)  
①ELI/語学専任講師  
②スペイン  
③Dear students, my name is Vanessa and I am looking forward to sharing my passion for languages with all of you.



**三宅 加恵**  
(みやけ かえ)  
①ELI/語学専任講師  
②日本  
③Aloha, my name is Kae. I just returned to Japan from Hawaii and I look forward to teaching you all.



**Amelia Yarwood**  
(アメリア ヤーウッド)  
①SALC/講師・ラーニングアドバイザー  
②オーストラリア  
③It is lovely to meet everyone! I can't wait to do my best to help you with any learning problems you may have.

昇任	
英米語学科	教授 矢頭 典枝
英米語学科	教授 朴 シウォン
英米語学科	教授 ジョアン マイナード
英米語学科	教授 フィリップ マーフィー
アジア言語学科ベトナム語専攻	教授 春日 淳
アジア言語学科インドネシア語専攻	准教授 吉田 京子
アジア言語学科タイ語専攻	特任教授 ポーンシー ライト
国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻	准教授 河越 真帆
国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻	准教授 金 キョンファ

退任	
英米語学科	教授 高杉 忠明
アジア言語学科韓国語専攻	教授 窪田 高明
アジア言語学科韓国語専攻	語学専任講師 金 周祥

アジア言語学科インドネシア語専攻		教授 舟田 京子	
アジア言語学科タイ語専攻	語学専任講師	ソムカノック	イムサニット
国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻			
ELI	語学専任上級講師	デーヴィッド	フォルヘイバー
ELI	語学専任上級講師	ジェームズ	ハーバック
ELI	語学専任上級講師	マミコ	ナカタ
ELI	語学専任上級講師	ニコラス	カニング
ELI	語学専任上級講師	ロバート	スミス
ELI	語学専任上級講師	府川 哲子	
ELI	語学専任上級講師	ウィリアム	リンダ
ELI	語学専任上級講師	カーラ	ブリッジ
ELI	語学専任講師	バトリック	マーフィー
ELI	語学専任講師	ジェレミー	イズ
SALC	講師・ラーニングアドバイザー	エリン	オカモト
留学生別科	講師	小林	ひとみ

**10月コース**  
(3ヶ月)  
**10/13 ~ 12/15**  
週3日通学・昼夜コース有  
会場：神田外語学院

「こどもに英語を教えたい」を叶える!

## 児童英語講師養成講座

J-SHINE (小学校英語指導者認定協議会) 認定 資格取得講座



- 理論と実技を短期で習得!
- 欠席時振替無料!
- 3ヶ月で J-SHINE 資格取得!
- キッズクラブ講師として活躍中の修了生多数!

**KUIS**  
ご卒業生  
在学生特典  
**入会金無料**  
**受講料 15%OFF**  
**無料講座相談会実施中!**  
月～土予約制  
会場：東京都  
ちょっとした疑問・質問に講師がお答えします!  
まずはお気軽にお問い合わせください。

**講師として活躍中! 先輩受講生の声**  
以前は別の業界で仕事をしていたが、英語を使わない仕事に「何か違う…」という気持ちが募る日々。そんな頃に講座の存在を知り、思い切って受講した事が今のキャリアに繋がっています。日々子ども達の英語学習における成長を目の当たりにすると何とも言葉に言い表せない喜びがあり、最初は何気なく受講した講座でしたが、今では生き甲斐といってもいい仕事に出会うきっかけになったと思っています!  
講座修了生 佐藤絵理子先生 (英米語学科卒業生)

神田外語グループ ▼お問い合わせ・資料請求・講座担当講師による「無料個別相談会」のご予約はこちら▼  
**神田外語キッズクラブ** ☎0120-154-815 神田外語本部ビル4F (本部事務局) 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9

## 大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。2016年、MA TESOLプログラムは、文部科学省「職業実践力育成プログラム (BP)」に認定されました。

英語学専攻 【東京】			
英語学専攻 MA TESOLプログラム 2019年4月募集			
出願期間	2018年12月3日(月)~2019年1月16日(水)	試験日	2019年1月27日(日)
日本語学専攻 【千葉】			
日本語学専攻 2019年4月募集			
I期	出願期間 2018年9月13日(木)~2018年9月27日(木)	試験日	2018年10月13日(土)
II期	出願期間 2018年12月13日(木)~2019年1月10日(木)	試験日	2019年1月26日(土)
III期	出願期間 2019年2月12日(火)~2019年2月21日(木)	試験日	2019年2月28日(木)

■大学院言語科学研究科 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>  
■お問い合わせ 神田外語大学 言語科学研究科 Email: [infograd@ml.kuis.ac.jp](mailto:infograd@ml.kuis.ac.jp)  
英語学専攻 TEL:03-3254-3586(月~金 11:00~18:00)  
日本語学専攻TEL:043-273-1320(月~金 11:00~18:00)

## 神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

★神田外語いしず系会(本人・兄弟・姉妹)入学金返還制度あり  
語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入できる唯一の専門学校です。  
**【2年制課程(共通科目+学科の特色あるカリキュラムで学ぶ)】**  
英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エライメント科(キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科  
**【2年制課程(学科独自のカリキュラムで学ぶ)】**  
グローバルコミュニケーション科、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース)  
**【1年制課程(1年間で基礎力を身につける)】**  
英語基礎養成科  
お問い合わせ 入試センター ☎0120-815-864(フリーダイヤル) TEL: 03-3258-5838



## 「第14回幕チャリ×ソラビト」開催!

5月27日(日)、学生主催のチャリティイベント「第14回幕チャリ×ソラビト」が開催された。今年は幕チャリ(従来の「幕チャリ×ソラビト」)のチャリティ精神、地域社会・企業とのつながりを一層強化し、さらに参加者の特技や想いなどをとって新たなPowerを生み出していく、というコンセプトを掲げた学生有志団体「ソラビト」と幕チャリを運営する学生有志団体「神田外語大学CUP」が協力して、新しい取り組みにチャレンジした。また、ちば国際コンベンションビューローが主催する千葉県内の国際交流・協力団体などが日頃の活動を紹介する「国際フェスタCHIBA」、大学主催の「第2回コミュニティ・オープン・デイ」、本学言語メディア教育研究センター(LMLRC)共催の「Civic Tech Meetup in Chiba 2018」も同時開催された。

当日は天候にも恵まれ、地域の方や企業の方からいただいた寄付品を販売するフリーマーケットやオークションでは、約60名の学生ボランティアが運営に携わった。また「ソラビト」として自ら企画・運営に取り組んだ学生も約60名と、べ100名を超える学生が力を合わせた。

フリーマーケットのほか、東日本大震災復興支援としての物産品の直販や海洋保護、ハンドスタンプ、募金の地域おこしをめざすカレーの販売など、多種多様なブースが並び、パラリンピック競技ポッチャやスケートボードの体験コーナー、本学の課外活動団体や外部団体によるパフォーマンスなど多彩なコンテンツが展開され、1日で約1,500名が来場した。

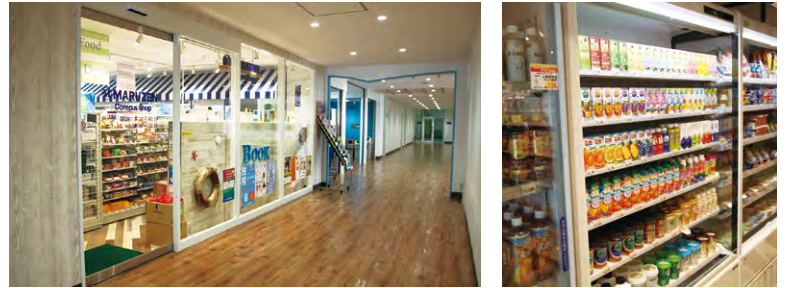
本イベントの売り上げは、アジアの自立支援を目的とする「公益信託アジア・コミュニティ・トラスト」、東日本大震災復興支援としての「応援買い」に寄付される予定。



## 3号館1階がリニューアル!

4月からの新年度にあわせ、3号館の1階がお洒落なウッディ調にリニューアルされた。なかでも丸善(売店)が便利に生まれ変わった。書籍は勿論、その他の文房具やドリンク、お菓子、フード類がコンビニエンスストア並の品揃えとなった。学食の混雑を避け、丸善で昼食を購入し、3号館入口に新たに設けられたベンチで食事を取る学生の姿も見られるようになった。

開学から30年以上が過ぎ、旧来の施設も所々古さが見られるようになっているが、学生や教職員の声も取り入れながら少しずつ改修をすることで、今後も学生にとってより過ごしやすいキャンパスになるよう努めていく。卒業生の皆さまも、変化をし続ける母校に是非時折足をお運びいただきたい。



## 神田外語大学がロケ地に!



映画やドラマ、テレビCM、ミュージックビデオなど、さまざまなジャンルで本学がロケ地として使用されている。

2017年12月に上映された映画「恋と嘘」では本学7号館がロケ地として使用された。

また、ただ今公開中の映画「劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-」の撮影現場としても本学の4号館、6号館前のガーデン、7号館が使用された。平日の撮影ということもあり、学内は大いに盛り上がった。本学が使用されたシーンを含め、ぜひ劇場にてご覧いただきたい。今後もさまざまな媒体において本学キャンパスの露出が期待される。

ただ今 大ヒット公開中の映画  
「劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-」  
お見逃しなく!

## 「ラグビーワールドカップ2019™国際交流入門講座」開催

この夏、高校生を対象に「ラグビーワールドカップ2019™国際交流入門講座」を開催する。

このイベントは、来年に迫ったラグビーワールドカップが開催される12都市が会場となる。

主催は全国外大連合(関西外国語大学、神田外語大学、京都外国語大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学、長崎外国語大学、名古屋外国語大学)、共催は公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会。

この講座には二つの柱があり、一つは「ラグビーの楽しみ方」「ラグビーワールドカップの理解」「ラグビー基礎知識講座」といったラグビーを一層身近なものに感じられるような講座を行う。二つ目は、「おもてなしの英語」「緊急時の英語対応」「世界の英語」「ネイティブから学ぶ英会話のコツ」など「おもてなし」をキーワードにした講座で、海外から来日する選手や観光客と真心を添えた外国語でのコミュニケーションを図るためのスキルを学ぶ。

その他、ラグビーワールドカップ2019出場チームにちなみ、フランス語、スペイン語、イタリア語など英語以外の言語に関する授業も開講する。

開催会場	開催日時	会場
東京	7月16日(月・祝)	神田外語学院<開催終了>
金石	8月1日(水)	金石市民ホールTETTO
熊谷	8月7日(火)	熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」
大分	8月9日(木)	コンパルホール
福岡	8月20日(月)	アクロス福岡
横浜	8月22日(水)	横浜国際総合競技場(日産スタジアム)
大阪	8月22日(水)	関西外国語大学
熊本	8月25日(土)	崇城大学
神戸	8月27日(月)	神戸市外国語大学
名古屋	8月29日(水)	名古屋外国語大学
静岡	9月9日(日)	グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)
札幌	9月17日(月・祝)	かでる2・7(北海道立道民活動センター)



## 「第2回 高校生東南アジア小論文コンテスト」

本学の創立30周年事業の一つとして昨年より始まった、「高校生東南アジア小論文コンテスト」が今年も開催される。第2回目となる今年には最優秀賞受賞者に奨学金20万円、優秀賞受賞者2名に奨学金10万円が授与される。コンテストの課題は、共同通信社の記者が東南アジアで取材し執筆した記事及び写真で構成されたものとなる。



応募者は、インドネシア、ベトナム、タイの3部門から関心のある記事を選び、考えを1,000~1,200字以内の小論文にまとめる。応募は1部門につき1点となるが、複数部門へのエントリーが可能となっている。

応募方法などの詳細は公式HP(<https://www.kandagaigo.ac.jp/essaycontest/>)を参照。エントリー期間は7/1(日)~9/14(金)まで。

今年は郵送での応募の他、WEBフォームから専用紙を添付しての応募も可能。

## British Hillsからのご案内

### ご宿泊プランのご案内

●料金:おひとり様 ¥22,000~(1泊2食付・税込)

★この夏もブリティッシュヒルズを満喫!

高原の涼しい風が吹くブリティッシュヒルズは夏でもとても過ごしやすい気候です。

豊かな自然に囲まれた中で英国の雰囲気あふれる滞在をお楽しみください。皆様のお越しをお待ちしています。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ ブリティッシュヒルズ ☎0120-131-386 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

## お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

### 受付時間

平日	土曜日
9時00分~11時10分 12時10分~17時15分	9時00分~11時30分

※8月7日(火)から8月19日(日)は、夏季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務課	043-273-1320
留学	国際交流課	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	広報部	043-273-2826